**土木学会土木情報学委員会　研究テーマ申請書/活動報告書**

申請年月日：2025年3月14日

報告年月日：20ｘｘ年ｘ月ｘ日

|  |  |
| --- | --- |
| **研究テーマ** | 建設分野へのDTPD（Digital Technical Product Documentation：デジタル製品技術文書情報）の適用に対する有効性の研究 |

|  |  |
| --- | --- |
| **研究目的**土木情報学委員会で組織的に研究を行う必要性を含めて記載 | 　DTPDはJIS B 0060 で定義された，3DAモデルを中核として，製品製造に関連する各工程，例えば，解析，試験，製造，品質，サービス，保守等に関する情報が連携した製品製造のためのデジタル形式の文章情報である．　製品をデジタル形式の情報で表現することで，従来に比して更に精度よく，明確に，効率的に，その情報の作成者と使用者との間で要求事項を確実に伝達させることができる．また，製品の研究開発・生産の各プロセス，更に顧客に関わる全てのプロセスにおいて，その情報を活用できるようになる．本研究では，製造分野で活用されているDTPDに着目し，製造分野の活用事例の調査を通じて，建設分野におけるDTPD適用による有効性や具体例を研究し，それに基づく情報発信を行うものである． |

|  |  |
| --- | --- |
| **研究内容** |  |
| 　**計画** | 1. 製造分野の活用事例の調査
	1. 文献調査（第1年度）

3次元設計手順の課題解決と3DAモデル・DTPDによるものづくり現場活用* 1. 現地調査及びヒアリング（第1年度～第2年度）

JEITAやJAMA主催の講演会に参加1. 建設分野における3DAモデルとDTPDの現場活用に対する検討（第1年度）
2. 現場打ボックスカルバートへの出来形検査への適用（第1年度～2年度）
3. 出来形検査以外のQCDSへの適用（第2年度）
4. 研究成果の論文執筆（第2年度）
5. 上記成果の情報発信（第2年度）
 |
| 　**実績**計画に対する実績を記載 |  |
| **成果** |  |
| 　**予定** | 現場打ボックスカルバートの3DAモデルにDTPDを実装する |
| 　**実績**作成した成果を記載 |  |
| **成果の公表** |  |
| 　**予定** | 研究成果の土木学会全国大会年次学術講演会や土木情報学シンポジウムでの発表 |
| 　**実績**公表実績を記載 |  |
| **期間** |  |
| 　**予定**期間（from～to（年数））を記載 | 2025年6月1日～2027年5月31日（2年間） |
| 　**実績** |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **研究体制** |  |
| 　**小委員会名称案** | DTPD研究小委員会 |
| 　**想定委員数** | 15名程度 |
| 　**小委員長候補** | 城古雅典（水都環境） |
| 　**副小委員長候補** | 栗崎直子（日本電気） |
| 　**委員候補** | 石川信恵（水都環境），石浜裕幸（安藤・ハザマ），和泉弘龍（ダッソー・システムズ），井上修（オートデスク），児玉直樹（建設技術研究所），酒井拓也（朝日航洋），長谷川充（水都環境），宮本勝則（日本建設情報総合センター） |

|  |  |
| --- | --- |
| **備考** |  |
| **申請時：幹事会** |  |
| 　**確認日** | 2025年 2月 14日 |
| 　**申送り事項**本会議への申送り事項があれば記載 | 第1期で出来たことと出来なかったことを明確にすること。→当初2年間の活動は予定通り終了したが、DTPDの建設分野への有効性を実証するために活動を2年間延長したいのでご審議お願いいたします。 |
| **申請時：本会議** |  |
| 　**承認日** | 　2025年 3月 14日 |
| 　**指摘事項**本会議での指摘事項があれば記載 | * 成果の予定を修正すること。
 |

|  |  |
| --- | --- |
| **終了時：幹事会** |  |
| 　**確認日** |  |
| 　**申送り事項**本会議への申送り事項があれば記載 |  |
| **終了時：本会議** |  |
| 　**承認日** |  |
| 　**指摘事項**本会議での指摘事項があれば記載 |  |

※申請時に黒字の項目を記載し、幹事会に提出する。幹事会で確認後に本会議にて審議する。

※活動終了時(関連する研究テーマに関する活動を希望する場合(新規/継続)は、その申請書と合わせて)に青字の項目を記載し、幹事会に提出する。幹事会で確認後、本会議にて報告する。